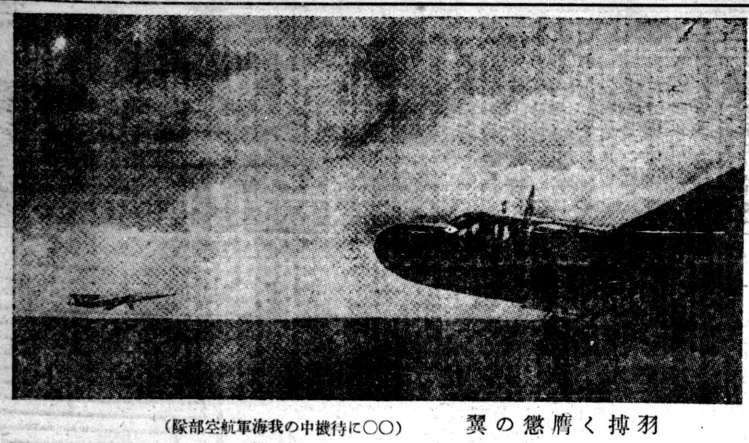
S. Kobe R. Gai
伯新聞
伯國聖市マエストロ・カルジン街一六(ヴエルゲイロ得二九八)
發行所日伯新聞社
本紙定價年卅ミル
外國郵稅共百ミル
チンク仁 Pelikan GÜNTHER WAGNER LTD. 日伯社 日本人總代理店
爲替 伯日 四$九七〇 伯米 一七$〇〇〇 伯英 八四$三〇〇 (十八日)

戰史に轟く凱歌！

征戰茲に三百里

蒙古平原、馬蹄にかけ
皇軍、黄河右岸に到着
平綏線末端の要地、包頭陷落

（天津十七日同盟）我察哈爾〇〇軍は察南、西北を席捲して更に綏遠の牙城、歸綏兩城を瞬く間に陷落せしめ、察哈爾作戰上の戰史に輝く凱歌を奏しつゝ更に西進、平綏線末端の要地包頭を目指して一瀉千里の猛攻撃を續けてゐたが、十六日午后一時河村快速部隊は綏遠西方十里にある薩拉齊に據る敵を擊破これを占領、同午後六時二十分には長驅磴口に迫つて黄河々岸の敵陣地に猛攻撃を開始した、磴口は陰山々脈の南麓、大黄河上流に接する要衝であるが、同部隊は激戰後引續き敗走する敵を急追し遂に今朝十時五十分包頭に突入、一擧これを占領、城頭高く日章旗を飜したのである、征戰三百里、蒙古平原に轉戰して遂に黄河右岸に達した我察哈爾〇〇軍の戰功は今次事變の戰史を飾る不滅の一頁である



翼の懲搏く膺 （〇〇に特機中の我海軍軍航空部隊）

【包頭十八日同盟】十六日より十七日未明にかけ包頭最後の防戰と頑強に抵抗する敵を擊破した河村部隊は十七日正午息をつく間もなく西方〇〇に向け驀進してゐるが、包頭に於ける戰闘に於ては列車で進擊中の松浦部隊と協同作戰を採り潰走中の敵を車上より猛射すれば敵は銃を捨り、馬首を返す暇もなく周章狼狽右往左往逃げ惑ひ、黄河に跳み込み溺れるもの數限りなく全く支離滅裂完全に殲滅し盡くした、包頭に於ける敵の遺棄屍體だけでも千五百以上と推定され、支那軍騎兵中精銳をもつて鳴つた中央軍騎兵第四、第七兩師は殆んど潰滅狀態に陷つた

包頭の地理
國際防共壁
一段と强化

【綏遠十七日同盟】河村先遣隊は十七日午前十時五十分包頭を占領、城頭高く日章旗を飜した、包頭は平綏線の終點で五原一帶よりの農産物及び黄河の舟運による羊毛、羊皮の集散地で、西方五原地方を除いては沙漠地帶に圍まれ北部支那の交通、軍事の重要地點である

【天津十八日同盟】包頭の占領は寧波、蘭州、西安に至る航空路及び外蒙より綏遠を經て新疆方面に通ずる退却路を遮斷、巨大な防共壁を形成しかくてこの防共壁は陰山々脈に沿つて黄河上流に至る國際的防共線を一段と强化した

包頭、綏遠間の
列車開通

【包頭十七日同盟】綏遠より鐵路を西進し河村部隊との協同作戰により敵を完膚なきまでに擊滅した松浦部隊は十七日午前包頭驛を占領、裝甲車及び客車約百五十輛を鹵獲し綏遠、包頭間の鐵路を確保した、仍て十八日早朝より包頭綏遠間の列車運轉を開始することゝなつた

舟航權把握

【包頭十七日同盟】河村部隊に引き續き包頭に入城した田中部隊は直ちに南進、包頭南方二里の南海子を占領した、同地は包頭の外港として五原平野及び寧夏省と黄河主流を繋ぐ要衝に當り我が軍は黄河上流の舟航權を完全に把握した

【天津十八日同盟】包頭の占領は寧波、蘭州、西安に至る航空路及び外蒙より綏遠を經て新疆方面に通ずる退却路を遮斷、巨大な防共壁を形成しかくてこの防共壁は陰山々脈に沿つて黄河上流に至る國際的防共線を一段と强化した

包頭、綏遠間の
列車開通

【包頭十七日同盟】綏遠より鐵路を西進し河村部隊との協同作戰により敵を完膚なきまでに擊滅した松浦部隊は十七日午前包頭驛を占領、裝甲車及び客車約百五十輛を鹵獲し綏遠、包頭間の鐵路を確保した、仍て十八日早朝より包頭綏遠間の列車運轉を開始することゝなつた

舟航權把握

【包頭十七日同盟】河村部隊に引き續き包頭に入城した田中部隊は直ちに南進、包頭南方二里の南海子を占領した、同地は包頭の外港として五原平野及び寧夏省と黄河主流を繋ぐ要衝に當り我が軍は黄河上流の舟航權を完全に把握した

四十名の我決死隊
壯烈・塹壕内肉彈戰
一騎、敵の廿四名を屠る

【東京十七日同盟】數日に亘つて頑強な抵抗を續けてゐた〇〇の敵陣は前後三時間に亘る〇〇部隊の猛攻撃により、遂にその一角を奪取した、松井部隊長は十五日未明を期して四十名の決死隊を編成、一同は先づ東天遙かに皇居を拜し、高らかに万歳を三唱した部隊長の突撃の命令一下四十名の肉彈は田畑を越えクリークを渡りたゞ驀地に敵陣目がけて突進すれば、敵百の敵は七尺も掘り下げた塹壕内で周章狼狽して動搖してゐる、敵壕は餘り深くて銃劍が屆かぬので我が兵は銃を逆にとつて台尻で擲りつけ或ひはシヤベルを持つて、肉彈戰をもつて奮戰數刻、敵壕は忽ち屍體の山を築きこゝに〇〇第一線は確保されたのだ、この突撃で我が方の損害は戰死三、輕傷勇猛振りは流石果敢なる皇軍將士の感嘆の的となつてゐる

【天津十八日同盟】包頭の占領は寧波、蘭州、西安に至る航空路及び外蒙より綏遠を經て新疆方面に通ずる退却路を遮斷、巨大な防共壁を形成しかくてこの防共壁は陰山々脈に沿つて黄河上流に至る國際的防共線を一段と强化した

包頭、綏遠間の
列車開通

【包頭十七日同盟】綏遠より鐵路を西進し河村部隊との協同作戰により敵を完膚なきまでに擊滅した松浦部隊は十七日午前包頭驛を占領、裝甲車及び客車約百五十輛を鹵獲し綏遠、包頭間の鐵路を確保した、仍て十八日早朝より包頭綏遠間の列車運轉を開始することゝなつた

舟航權把握

【包頭十七日同盟】河村部隊に引き續き包頭に入城した田中部隊は直ちに南進、包頭南方二里の南海子を占領した、同地は包頭の外港として五原平野及び寧夏省と黄河主流を繋ぐ要衝に當り我が軍は黄河上流の舟航權を完全に把握した

恩讐の彼方へ

皇軍一兵士の情
敵少年兵を救ふ
天涯の孤兒今は陣中のマスコットツ

【上海發】攻撃精神に終始する皇軍の一兵士と支那少年兵番の間に生れた涙ぐましい一美談がある〇〇部隊の池本登上等兵は〇〇の戰闘に於て潰走する敵を追撃の途中、飢と疲勞にとぼ〳〵と彷徨ふ一名の少年支那兵を發見、池本上等兵は不自由な中から糧食を分ち與へてこの少年兵を勞つたところ、感泣した少年兵は再三池本上等兵の止めるのも聞かず部隊の行くところに付いて離れず田中部隊の愛嬌者として戰場生活を續ける中、去月二十六日池本上等兵は〇〇の敵前渡河に眞先にクリークに飛込み奮戰中敵の砲彈のため致命的戰傷を負ひ、かの可愛な支那少年も池本上等兵の後を追ひ下顎に貫通銃創を受けた、池本上等兵は重傷の中から部隊長の許を得て少年兵を野戰病院に收容してもらひ枕を並べて厚い看護を受ける中、余命幾何もないことを知つた池本上等兵は戰友にの可憐な少年の將來を賴み遂に永眠し江南の華と散つた、賴とする池本上等兵の戰死に少年兵の嘆は側の見る目も痛々しい程であつたが、下顎の傷も皇軍の手厚い手當に今はすつかり癒り、皇軍の恩愛に感泣しながら我戰傷兵の食事運びとして甲斐々々しく飛廻つて野戰病院の寵兒となつてゐる、この少年はその姓名を陳鳳和（一二）といふ寶山縣の生れ、幼にして母に死別し父の手一つで生長したが、賴りとする父も今度の事變で支那軍の人夫として拉致された擧句その退却に際し銃殺され陳少年はこゝに天涯の孤兒となつたのである

果然、毒瓦斯は
敵軍の仕業
呆れた敵の魂膽

【上海十六日同盟】毒ガス使用問題に關する支那側の逆宣傳につき、我軍當局は日本の面目にかけ極力探査中のところ上海戰線、家巷北方一キロメートルの敵陣地で收得した迫撃砲彈が果然ホスゲン彈なること化學的檢査の結果判明した、この歴然たる證據により歐米國民を動かさんとして自らの毒使用ガスの非を日本に轉嫁せんとしてゐたこと明白となつた

山東動く

【〇〇基地十七日同盟】韓復榘軍の第一線進出以來、山東地方の動搖甚だしく、本日偵察に赴きたる我飛行機は芝罘附近その他數ケ所で機銃の猛射を受けたが、悠々任務を遂行午後二時無事〇〇基地に歸還したが、その報告によれば養鳥島東方桑昇山に至る一帶は海岸に沿ひ規模廣大なるトーチカ式堅壘と砲臺が構築されて、これに從事する數千の苦力が認められた

敵一千全滅

【〇〇十六日同盟】平漢線方面の敵を擊摧つて堯山南方の敵を追擊中の大野部隊は、部隊長を先頭に南方に向つて猛進、十六日正午頃南和（順德東南）の敵を一掃これを占據を有する約一千の敵と交戰これを全滅せしめた

南和を占領

【〇〇十六日同盟】平漢線方面の敵を擊摧つて堯山南方の敵を追擊中の大野部隊は、部隊長を先頭に南方に向つて猛進、十六日正午頃南和（順德東南）の敵を一掃これを占據した

飛鳥の如く飛下り
斬つて〳〵きり捲る
快速車隊、阿修羅の奮戰

【包頭十八日同盟】殘壯敵追擊隊長如く語つた

包頭攻撃はこれまでに經驗したことのない痛快な追擊であつた、十六日夜磴口はこれを急追してその大半を斃したのも全員下車して昌地を右往左往する殘敵を追廻し、約四十分に亘り斬つて〳〵斬りまくり更に追擊の手を緩めず西進した、この時友軍の飛行機隊が上空に飛來して敵の退路に空爆を加へたので、敵は銃も捨り出して北方山中に逃走し始めた、それ一兵も逃さず鐵下に蹂躙せよと〇〇隊の車輛が一齊に進擊を開始し、或は手榴彈を投じ或は機關銃の掃射により前敵から片ツ端から擊滅しつゝ文字通り屍の山を越えて突進又突進だ、兵は銃を逆に振りながら肉彈戰に盛んに喚聲を擧げ約一時間にして敵軍の三分の二を擊滅した、內蒙、察哈爾、山西と各地に轉戰し多數の戰友を失つたが殲く弔合戰が出來て何より嬉しい

包頭追擊戰の殘敵談

【包頭十八日同盟】殘壯敵追擊隊長如く語つた

包頭攻撃はこれまでに經驗したことのない痛快な追擊であつた、十六日夜磴口（包頭東方十二キロ）の陣地で我快速部隊の猛烈な包圍攻撃を受け滅茶々々に即きつけられた敵は、十七日午後六時二十分には長驅磴口に迫つて黄河々岸の敵陣地に猛攻撃を開始した、磴口は陰山々脈の南麓、大黄河上流に接する要衝であるが、同部隊は激戰後引續き敗走する敵を急追し遂に今朝十時五十分包頭に突入、一擧これを占領、城頭高く日章旗を飜したのである、征戰三百里、蒙古平原に轉戰して遂に黄河右岸に達した我察哈爾〇〇軍の戰功は今次事變の戰史を飾る不滅の一頁である

河南省境迄
八里に迫る

【平漢線邯鄲十七日同盟】潰走する敵を猛追中の我快速追擊列車は今早朝六時遂に邯鄲に突入した、かくて河南省境まで後八里である

【天津十八日同盟】十八日午前十一時天津軍司令部發表一、野田、末川兩部隊は十七日午後二時廣平に進入せり二、森田、遠山部隊の先鋒は敵機銃の反擊を冒して軍用機（包頭東方十七日馬頭鎭（邯鄲南方五里）北側の敵を攻撃、午後九時頃これを擊退せり（旅順十八日同盟）旅順要港部十八日午前十時發表、第〇〇艦隊〇〇機は十七日午後津浦線泰安、濟寧、兗州、臨城間及び臨城、石家莊間を爆擊破壞しつゝあり

城内は極めて平穩
各戸に日章旗飜る

【包頭十七日同盟】快速部隊は先遣隊と共に東門より堂々包頭に入城した、包頭の市内は極めて平穩で、市民は各戸に日章旗を掲揚し日蒙兩軍の入城を歡迎した、縣政府は要人の逃亡により全く機能を失つてゐたが、市民の戰慄不安により同日午後五時には早くも縣政府が組織され、治安維持會も市民の自發的活動により即日成立し、保安隊も快速部隊と協力し敗殘兵の掃蕩に出動する等包頭市民は日蒙兩軍に對し非常な好感を示してゐる

山東動く

【〇〇基地十七日同盟】韓復榘軍の第一線進出以來、山東地方の動搖甚だしく、本日偵察に赴きたる我飛行機は芝罘附近その他數ケ所で機銃の猛射を受けたが、悠々任務を遂行午後二時無事〇〇基地に歸還したが、その報告によれば

敵一千全滅

【〇〇十六日同盟】中部進擊隊長を先頭に南方に向つて猛進、十六日正午頃南和（順德東南）の敵を一掃これを占據を有する約一千の敵と交戰これを全滅せしめた

南和を占領

【〇〇十六日同盟】平漢線方面の敵を擊摧つて堯山南方の敵を追擊中の大野部隊は、部隊長を先頭に南方に向つて猛進、十六日正午頃南和（順德東南）の敵を一掃これを占據した

避病院、紡績工場に
燒夷彈を投下
暴戻敵機の無軌道振り

【上海十八日同盟】敵飛行機は執拗にも十七日夜より數回に亘つて夜襲し來り、虹口、楊樹浦を目がけて暗に燒夷彈を投下、これがため上海電力（米人經營）上海紡績、東華紡績に火災を生じたが、更に十八日午前四時十五分又々敵機襲來し、その一彈は我が中部小學校裏手の工部局避病院に落下し、入院患者數名に重傷者を出し病舍を目下延燒中

蘇州空襲
敵兵滿載の
軍用列車を爆破

【上海十七日同盟】十七日午前十時海軍航空隊は蘇州を空襲敵兵を滿載した軍用列車に爆撃を加へこれを粉碎した、又一部は唯亭驛構內に停車中の敵兵を滿載せる軍用列車を爆撃、打撃を與へた、他の一部隊は正午大場鎭、羅店鎭中間の青家油に於て敵兵滿載貨車に爆彈を投下し、百數十名を殲滅的打撃を與へた、更に一部は鎭家行の敵主力陣地に果敢なる爆撃を加へ多大の損害を與へた

また〳〵
ダム〳〵彈使用

【上海前線〇〇十七日同盟】【上海前面の敵は强固なる〇〇方面前面の敵は强固なる抵抗を續けてゐるが、これが攻撃に當つては今朝ダム〳〵彈を使用するに至つた、これがため戰傷者等は直ちに後方に運ばれ、それに對する應急手當を受けてゐるが、支那側が戰時國際法を無視してダム〳〵彈を使用する無人道振りに我が方で

我江上艦艇
敵機を擊退

【上海十七日同盟】我が空軍の眼をかすめて漸く殘れる敵飛行機は十七日午後八時虹口及び楊樹浦上空に飛來、上海市刀會祉及び上海紡績附近に燒夷彈を投下したが、我が江上艦艇よりの防空兵火に制せられ約十五分にして擊退された上海電力會社は米人系で租界內の共同地區をめがけて非人道的な燒夷彈を投下する支那軍の暴虐不法行爲には各國人も奮激してゐる

子供まで
支那側報道不信

【紐育十七日同盟】十七日達した濟南發エービー電報によれば日本軍禹城に迫るの報道に支那側は必死の戰勝宣傳をなしてゐるが支那人は子供に至るもこれを信ずるものなく、濟南市民は大恐慌を來し速くも家財道具を纏めて避難するもの續出の有樣である、今朝からはじめて南下列車が出發したが、恐怖に慄く避難民は物凄い混亂を呈してゐる

蘭印艦載機
我漁船射撃

【東京十七日同盟】蘭領印度スマトラ島附近に於ける我船に付する蘭印監視艦載飛行機の不法射撃事件につき、バタビア小谷總領事代理は蘭印當局に德英丸事件あり今回更に大神丸事件の惹起したことは遺憾である、爾後かゝる問題の再發ないやう將來の保障を要求した

蘭印側はこれに確答を與へなかつた旨十六日外務省に公電あり、蘭印側の出様如何によつては本國政府と直接交涉を開始する意向のやうである

無敵!!
農家よ、安んぜよ！
この農薬品の効果に!!
國産
アルセニアット・デ・シユンボ（鉛酸鉛）
アルセニアット・デ・カルシオ（砒酸石灰）
は赤刷レッテル貼付の本社販賣品を……
◆第注文は五十キロ（一樽）以上
多量御購入の方には特別の御相談に應じます
……本社出張員又……は直接本社へ……
工場 日本農薬株式會社
販賣所 日伯社營業部

三誌共通
日支事變大變特輯！大評判の十月號發着!!
キング 十月號
特別附録 大那詳細地圖
日支事變號!!
大特價 六十錢
講談俱樂部 十月號
北支の華 戰士の道 竹田敏彦
哀恋悲曲 紙園愛染草 長田幹彦
この二大讀物をはじめ、第一線美談小說集揚載！最高潮の連載小說と共に大好評!!
大特價 六十五錢
富士 十月號
日支事變小說と實話
軍事讀物大特輯
▲山窩小說の山彦 血笑姫（三篇）
▲新進歌人の力作大作滿載
右の他粒選りの力作大作滿載面白い〳〵トテモ面白い！
大特價 六十錢
お求めはお早く！
當地書店にて發賣中!!

外國移民の善導

伯國に國家主義思想の擡頭したのはつい近年のことに屬し、殊にそれが實際運動化したのは彼の三〇年革命前後からであるといつてよい、その後今日に至る運動の模様は一進一退の觀あるが、その思想が年を逐ふて一般に普及しつつあるは疑なき事實であつてそれは外國移民問題、初等教育問題に對する行政當局乃至政治家の態度が何れも國家主義をその根本基調としてをるのを見ても瞭かである、外國移民に對するいはゆる二分條項を憲法に挿入せる際、經濟的見地よりは到底認容すべからざるものと云はれながら遂に採用されるに至つたのは、傳へられるが如き或る種の背後運動の存在如何に拘らず、移民制限論者が巧みにこれを國家主義に結び付けた結果に外ならず、現在聖州始め一般農業州において勞力補給に惱みながらも、制限條項の撤廢若くは改正を期し得られない事情の一は、恐らくこの點に存するものと見て大過ないであらう、初等教育問題においても亦然り、尠くとも獨立國内において外國移民がその子弟を教育するに當り、たとひ如何に本國流の教育を施さうと企圖して見たところでその實現は期し難い、況んや歴とした在留國の教育令に準據してをる以上、これに峻嚴な干渉の手を伸べることは可なり度を超えた杞憂と見られないでもないが、而もこれは國家主義的見地から理論的に何ら反對する理由はないのである

國家主義運動は素よりブラジル丈けに見られる現象でなく、國の新舊を問はず世界的風潮であり、就中獨逸伊太利の如きはその代表的國家として擧げられるものであるが、ブラジルの如き新興國はまた新興國なるが故にその必要性も大きいといふ理論は立つ、一方デモクラシーを標榜しつつ他方に國家主義を唱へることの矛盾もさることながら、敢てその矛盾に耐えつゝ標榜し或は唱導するのが現代國家に通有する現實の姿であり、この意味に於て當國爲政者が行ひ政客が論ずるところの矛盾性も一概に難ずることは出來ない、併しながら政治は實際問題であつて理論ではない理論に於て如何に透徹してゐても實際に即せざるかぎり政治的に上乘とはいはれない、理想は勿論高きにおくを要するが、現實の事情を無視して一足飛びに目的を達しようとせば、そこに大きな無理が伴ひ中途挫折の懸念なしとしないのである、外國移民の集團生活を防止するため當該國移民の入國を禁ずることはたとひ理論的に受け容れられるとしても、その移民が伯國の繁榮に寄與しその國土に衷心より親み信頼を有つものであるならば、法規によつて制裁を加へる代りに集團生活に因る弊を除き更に轉じて國家に有用な分子たらしむべく誘導するが實際問題としては一段と賢明且つ適切な措置と考へられる、又初等教育問題にしても、在留日本人小學校など伯人教師が必要に應じて赴任出來さへすれば忽ち解消する問題で、屢々當局によつて採られた學校閉鎖措置の如き、縱し懲罰に動機をおくにしても第二世をして學習の機會を失はしむる點なほ考慮の餘地が殘されてゐはしまいか、伯人教師任命の澁滯には教育當局側としても種々事情あることと察せられるが、上下を通じ文盲撲滅の要叫ばれをる今日文明に逆行するが如き措置は極力避け、知らざるは訓へ足らざるは補ふ善導方法を採る方むしろ伯國の繁榮に寄與する所以でないかと考へる、外國移民が在留國の法規を恪順し風習に親しむは當然の義務ながら、また在留國側としても一たび入國させた以上外國移民をしてその當然の義務を果さしむよう力めて善導して欲しいものである

九國條約會議

條約は既に時代遲れ 我方、招請に應じ難し
帝國不動の態度近く表明

【東京十七日同盟】九國條約國會議は來る三十日白耳義首府ブラッセルに開催されることになり、帝國政府に對し近く同會議參加の招請があるものと見られる、政府は右招請に對しては內容を檢討した上正式にその態度を決定するものと思惟されるが如き

一、今事支那事變に於ける我方の行動は聯盟並に米國の斷定せるが如き不戰條約、九ケ國條約を侵犯せるものにて非ずして自衞權の發動であること

一、今次日支事變に對する我方の解決方針は當初より東亞の事情に蒙昧なる歐米諸國の干涉を東亞安定のため拒否し、列國の不介入を希望し來つた、然るに帝國の行爲を條約違反と斷定したる聯盟の意志によつて召集される九國條約國會議への參加は帝國の既定方針に反すること

一、九國條約は既に現在の實情に則せざること

等の趣旨により招請には應諾し得ざるものと推測される

招請は受諾したが 會議リードの意なし
米國、獨自の判斷に邁進

【華府十六日同盟】米國政府は十六日九ケ國條約會議招請を正式受諾、ノーマン・デビス氏を首席代表とする代表團を廿日ブラッセルに派遣するに決定した、右會議は總諮問委員會の如き性質とも云はるゝ事實に鑑み、進んで會議を指導する立場に出ることはあるまいと見られる、紐育タイムス紙ワシントン特電もこの間の事情につき十六日左の如く報道してゐる

米國政府は九ケ國條約國會議代表ノーマン・デビス氏を會議が開くまで聯盟の諮問委員として極東の事態を審議し、その結果を聯盟に報告する性質のものであるを事情に鑑みデビス代表が進んで會議を指導する樣なことはあるまい、結局米國政府は危機に臨んでも獨自の判斷に基き行動し會議全體をリードする立場に立つようなことはないのではないか

米政府の態度は決して豹變せぬ
ハル長官、在支宣教師團に回答

【華府十六日同盟】マサチユセッツ選出民主黨上院議員ウオーレス氏は嚮に在支米國宣教師團から支那事變に對する米國政府の態度を非難する書翰を接受、直ちにこれをハル國務長官宛に送付したが、これに對しハル國務長官から返事を十六日ウオーレス氏の許へ寄せたが、右書翰の大要左の如くである

宣教師團よりウオーレス氏宛「母國政府が日支紛爭に對し中途からその態度を豹變するに至つたことは我々の諒解に苦しむところである」旨の書翰に對し、米國政府の公平なる態度につき返信する、日支紛爭に米國政府の態度が豹變したと見るのは諒解に基くもので米國政府の方針は常に日支双方に公平を期し且つ米國の在支權益の擁護及び平和の促進を基調とする點に於て些の變化もない、米國政府は他國の紛爭に對して介入しない

ブラジル經濟使節の日本訪問印象記【23】

ガリバルヂ・ダンタス手記 妹尾正男要譯

神戸の倉庫 日本の移民

神戸は日本に於ける棉花の輸入港として異常なる位置を占めてゐる、サン・パウロ州の棉花の大部分はこの港から日本に輸入せられる倉庫業は三井のも三菱のも立派なものである、三井の倉庫は今のところブラジルの

棉花

を取扱はずブラジルコーヒーだけであるが、三菱倉庫ではブラジル棉花を扱つてゐる重役の厚意により私は倉庫内を隈なく歩いてサンパウロ州の棉花が如何なる情態で日本に到着するかを調べた、倉庫は申分ないモダーンの組織で棉花保護の優秀なる設備がある、私は北米でもこれ以上の倉庫は見なかつた、サンパウロ州の棉花は日本で知られつつあるこれからその品質を世界最良のもの一つとしなければならぬが、それは困難でない、近き將來に於て必ず實現せられるであらう

× ×

日本

からの移民は主として神戸から出發する、現在に於て纒つた數が行くのはブラジルにだけである、日本人が大擧して外國に出るやうに思ふものもあるが間違である、第一日本人は外國に出ることを好まないのである、今まで日本政府當局はブラジルでは日本人を歡迎するから移住したがよいと農家に說いてゐたのである、ところがブラジル人の中にも日本移民に反對する者があるといふ報道によつて今までのプロパカンダが大分壞され日本政府は苦しい立場に陷つた、それでもブラジル憲法の許す範圍で移民は引續き行はれてゐるのである

現に

我等が歸ると同じ船で數百の移民が皆んなサンパウロ州に行くことになつてゐる、大部分は大家族の農業勞働者で一粒選りにした上に政府經營の學校で特別の講習を受けて來るのである、神戸で我經濟使節團はその移住教養所を參觀するを得た、約一ケ月間毎日これ等の移民はブラジルの事情についてブラジル通の教師から講習を受ける、だからブラジルに着いた時にはもう五里霧中ではない、皆んな行くべきところも爲すべきことも知つてゐるのである

× × ×

タン紙大出來

徒に強國を嫉視 弱國を憐む勿れ
佛紙、我が誠實を强調

【巴里十六日同盟】十五日付のタン紙は「日本と列强」と題する論說を掲げ、日本は支那の門戸開放の政策に違反したことはないと强調次の如く述べてゐる

日本が支那で列國協調及び日支協調を試みたのは一再でなかつた、その中特に重要なのは通商貿易方面に於けるもの及び滿洲國の外交方面に於けるものである、列國中には日本の試みに對し誠實性を疑ふものが少くないが、これは正當でない日本の工業狀態を知るものは日本が支那市場獨占を企てゝゐるなどとは夢にも思はないし、滿洲國の政策を知るものは日本が門戸開放の政策に違反したなどとは決していふまい、滿洲國は甚だしい關稅上の差別待遇は全然行つてないが、列國は日本が當初外國資本の投資を熱望したに拘らずその望みに副はなかつたではないか、それに現在は滿洲國の經濟開發なるもの國防と直接關係ある資源を除き一般に開放されてゐるから外國が持つてゐた權益は依然保存されてゐるのみか、經濟開發及び治安維持の結果對外貿易は遙に增大してゐる、こんな工合で一體どの程度が門戸開放主義に反するのか、以上の歴然たる事實に徵すれば新しく問題となり來つた北支五省でも日本の態度に變化はあるまいと信ずる、諸列强さへその氣なら豐富な國際協力が實現することは疑はぬ、徒らに强國を嫉視し弱國を憐むのが平和確保の途ではない

天に恥なき聖戰
皇祖始め諸神に報告

【東京十七日同盟】天に恥なき聖戰を皇祖を始め諸神に報告、皇軍の武運長久、國威宣揚を祈願し奉つる祭祀は十七日神嘗祭の佳晨に全國十二万官國幣社、府縣社、鄉社、村社一齊に行はれた、この日午前十時宮中では天皇陛下御親裁のもとに賢所に於て神嘗祭の御儀を行はせられ、特に東亞永遠の平和を御祈念あらせられたと漏れ承る、畏くも大御心を戴し奉り津々浦々九千万の國民はあげて神前に拜禮したが、折柄國民精神總動員第五日、神社でのこの日は神州日本の神ながらの國振りに緊張と感激の終日であつた、この日午前九時半秩父宮、高松宮、三笠宮各皇族殿下の御參內御拜禮あり、各國務大臣文武顯官參拜差許され一同崇高限りなき神前に心から拜禮皇國隆昌、東亞の和平を祈念し奉つた

學徒鳥人出征

【東京十八日同盟】北支戰線に晴の從軍を許された日本學生航空聯盟の學徒鳥人東京帝大生杉山義彦君等五勇士は十八日午前航空本部の有馬少佐に伴はれて陸相官邸に赴き杉山陸相に出征の挨拶を行つたこれに對して陸相は「諸君が敢然參加されることは感謝に堪へない」とて門出の記念に陸相の考へてゐることを、國旗に書いて夫々「雄魂烈々、忠魂沖天、中天青一、航空征敵、杉山陸軍大臣」と、陸相の揮毫署名入りの日章旗を授與した、一同は十八日夜東京發征途に就く

米國最大の軍需會社
爆藥を對支輸出

【紐育十六日同盟】米國最大の軍需會社デュポン社は最近價格十二萬五千弗のダイナマイトを一萬七千個の箱に詰め獨乙汽船セントルイス號でハンブルグ經由支那へ輸出したこと判明した

出征の我子の後顧斷つため
中風の老父自殺

【東京十八日同盟】銃後の愛國熱は益々昂まりつゝあり枚擧に遑がないが十七日朝王子區內に住む伊藤晋次郎(六〇)は同宅勝手で縊死を遂げた、同氏は男六人に女四人の子福者であるが、男五人まで軍籍にあり四男昇君(三)は現に北支で勇戰してゐる、自分は中風で手足が利かずこの病身の父があつては子供達が御國の爲め充分に働けないと常に歎じてゐたが、遂に子供の後顧を斷つため自決するに至つたものだと

日本酒
東京市から前線將士へ

【東京十八日同盟】嚢に皇軍慰問團として活躍した東京府市及び商工會議所の出征兵士後援會では皇軍の武運長久祈願祭を十七日の神嘗祭に明治神宮で執行、その際の申合せによつて前線の戰勝祝盃用として日本酒大樽五十樽を陸海軍兩省を經て前線へ送る筈

米國の有力平和團體 日貨ボイコットに反對
…徒らに反日感情を促進…

【紐育十七日同盟】米國の有力な平和團體たる平和協會は日貨ボイコット運動が結局に於て有害無益であるとなし、十七日次の如きボイコット反對の宣言を發表した

各個人の日貨ボイコットは徒らに反日感情を促進し、延いては米國內に軍國主義ファシズムの風潮を誘致强化するに至らう、我々は日貨ボイコットの代りに次の諸項を提案する

一、中立法の適用 一、在支米國海軍の引揚げ 一、日支間の調停 一、日支紛爭の背後に橫はる經濟的壓迫の除去

和大せんべい
最も經濟的で滋養に富む
リンス 山本製菓所

CHAMPAGNE MOSELLE
EM CADA GOTTA UM SORRISO
EM CADA TAÇA UMA INSPIRAÇÃO

經驗者募集
橫田洋服店
聖市コンデ・ド・ピニヤール六一

尋人
伊波樽樣
本籍沖繩縣中頭郡美里村字伊波出身大正六年第一回若狹丸渡航
右の方御存知の方は左記まで
新田繁德宛 Rua Pará, 96 Santos

貸家
三室、臺所、浴室、其他に室あり、月二百卅ミル
委細は Rua Matto Grosso, 94 S. Paulo

A ITALO-BRASILEIRA
Paschoal Rambaldi
Rua Quintino Bocayuva, 74 Tel. 2-7091
MATRIZ
Rua da Liberdade, 166-A Tel. 2-1424
SÃO PAULO
日本人の皆樣に最も信用ある
家具一切
其他蓄音器、ミシン及家庭必要品
各種取揃へてあります

賣住宅地
電車乘合自動車の通ずる最良住宅地長期賣出し開始、場所バイロ・デ・ビラ・マリアーナ、地權確實、御希望の御方には何時でも書類御見せ致します
御照會は Rua João Bricola, 10 - 6°. andar sala 629 a 631
御照會は日本文にても可

飜譯と法律事務
辯護士 カルロス・デ・モラエス・アンドラーデ
辯護士 ジョアキン・シルバ・ゾートラ
聖市デレイタ街七番三階三三號室
公證飜譯人 杉山英雄
Caixa Postal, 2975
公證飜譯、産業組合各種會社 [illegible] 等々

社告
ウエンセスラウ 安藤國雄
パウリスタ本線 安達忠
アリアンサ 鈴木典
プロミツソン 金子佳央
アラサツーバ 金森茂
マリリア 田中三郎
パウリスタ延長 田中行雄
右各出張員を出張致させて居ります、諸賢の御配慮を願上ます
日伯社營業部

愛煙家へ
煙草はRoyal印の紙で卷いてのんでこそほんとうの味が出ます、良質のアルカトロン・ブランコと香付でリーブロになつたのとたばになつたのとの二種
各煙草店にあり
お買ひ求めはRoyal印を……
Distribuidor : Evaristo S. Taborda
Av. Martim Burchar, 39 S. Paulo
御申込次第見本進呈

Marcenaria do Carmo
de
João Pineroli & Cia
Rua do Carmo, 45A esq. Ladeira
Tel. 2-2634 S. Paulo
各種家具、カーマパテンテ
工場値で御用命に應ず
現金又は月賦拂の便あり

MOVEIS
CASA TOKIO
家具はカーザ東京へ
受賞數回
邦人家具商の古参
Rua Santa Iphigenia, 11-A
Tel. 46487 — Caixa. 1003

レコード番號二九二八七
レコード番號二九三七九
レコード番號二九三八〇

蓄積せる情熱に彩られたミス二葉の「だまつてゐね!!」は馥郁たる郷土色につよく人の心にこよなく美しい
詩情を溢たる音丸さんの「潮來月夜」そして若人に捧ぐるミス・コロムビアの清麗なる傑作「キヤムプの朝」!!
涼風快い野に山にわれ等の夏を心ゆく迄謳歌しませう
それには是非共コロムビアの素晴らしい傑作新譜が必要です

謹告

當ンキターナ青年會を十月十二日に組織發會式を擧げ役員選擧の結果左記の諸氏當選せり
右謹告す

昭和十二年十月十二日

キンターナ青年會
パウリスタ延長線キンターナ驛

顧問	永井末松
同	古波倉賀眞
會長	藤田三二
副會長兼衞生部長	原田英申
會計	寺畑金三郎
運動部長兼評議員	青木正男
通信部長兼評議員	安田雪夫
辯論部長	右田守幸
書記	藤田義衞

聯邦の干渉成る

州警兵隊を接收され
南大河州統領桂冠す
後繼州統領は今明日中に選擧

過去數ケ月に亘つて南大河州警兵隊の强化問題は聯邦政府の嚴戒するところとなつてゐたが遂に一昨十七日付で之を聯邦陸軍に接收する旨命令に接したがフロレス・ダ・クーニヤ州統領は、即日各省長官、自由黨幹部を召集緊急會議を開き協議の結果聯邦の命に服することに議決、第三軍管區司令官に之を通告すると同時に州議會に對し辭表を提出し州政府を投げ出すことゝなつた

州統領の聲明書

フロレス州統領は州議會に辭表提出と同時に州民に對し聲明書を發表したが、州統領はこれにおいて在任中州並に伯國のため誠心誠意努力して來た積りだが、四圍の事情はこれ以上自分の在職を許さざる時期に達したものと思惟し玆に桂冠の決意を表明するものである

と述べてゐる、州議會は直ちに後任州統領を選擧する筈であるが現に與黨は反對黨より一名多く從つて後繼者は自由に決定されるものと見られ、多分現內務長官グルシ・アザンブージヤ氏ではないかといはれる、尙フロレス州統領をして辭意を決せしめ懸念された州の動搖を未然に防ぎ得たのはドン・ジョン・ベッカー僧正の說得が大いに與かつてゐると傳へられる

疾風のやうな追剝
いきなり組伏せて强奪
警官を尻目に更に附近をも襲ふ

またまた邦人御難

去日曜日、ソロ線奥ブ・ウンデンセラウエンセスラウロ、ピアード植民地に至る途中で組岡縣人田中力太郎氏が三人組の强盜のため買物の殘金四百五十ミル餘と一コントのレートラを强奪された

當日午後一時頃田中氏は買物を濟ませ自動車で馬に搖られながら該地點へ差しかゝるや路傍に待伏せてゐた三人組の一人が近づきいきなり馬の轡をとつて止め、他の一人が荒々しく馬から引きづり下ろし有無をいはせず强力で組敷きロを大きな手で覆くや、他の一人がアツカで脅喝して懷中から財布を强奪したものである

あまりの突發的な疾風の如き動作に驚愕してゐるうちに追剝は附近の珈琲園に逃げ込んでしまつた

一時にウエンセスラウロ、午後一時にウエンセスラウを出る乘合自動車に乘つた形跡があつたので、サント・アナスタシオに電話したが何處で降りたか行衛不明であつた、なほこの泥棒は色の小黑い中肉中背の日本人であつた由

ミル餘を奪つてドロン、午後

去日曜日、ソロ線奥ブ・ウンデンセラウエンセスラウを隔る二キロ、ピアード植民地に至る途中で組岡縣人田中力太郎氏が三人組の强盜のため買物の殘金四百五十ミル餘と一コントのレートラを强奪された當日午後一時頃田中氏は買物を濟ませ自動車で馬に搖られながら該地點へ差しかゝるや路傍に待伏せてゐた三人組の一人が近づきいきなり馬の轡をとつて止め、他の一人が荒々しく馬から引きづり下ろし有無をいはせず强力で組敷きロを大きな手で覆くや、他の一人がアツカで脅喝して懷中から財布を强奪したものである

あまりの突發的な疾風の如き動作に驚愕してゐるうちに追剝は附近の珈琲園に逃げ込んでしまつた

刹那は附近の珈琲園に逃げ込んでしまつたなほ、田中氏は直ちに馬を飛ばしてウエンセスラウへ訴へ出で、警官は時を移さず自動車で急行現場附近を捜査したが遂に姿は見當らずそのまゝ引上げたが、それから三時間の後、今度は町から反對の僻の一キロ足らずの處で同じ三人組の强盜のため塚瀨某氏がまた同じ方法で五百ミル餘の虎の子を奪はれた

これは邦人の泥棒
空巢を狙ふ

疾風の樣な追剝に戰々恟々としてゐる中、今度は町に住んでゐる小山淺光氏宅にこれも眞晝間、兩も十歳位の子供が一室で勉强してゐるのに大膽にも別室に忍び込み現金三百

島田青年の死體
山中で發見
首を切られ胸に彈痕

血だらけ自動車の主

舊報去十二日バ延長線ポンペイヤ驛チビリサ河畔で發見された血だらけ自動車の主ポンペイヤ町礦山族館の運轉手島田次郎（二八）君は十五日ノーボクラビンニで首を切られピストルで射た無慘な死體となつてゐるのをカツサドールの犬がかぎ出したもので、尙ほ胸部に彈痕があり、警察當局では殺人事件として取調べ中である

獨乙移民入國禁止か

戰時令が赤化防止の名において公布され事實該令實施後共產主義宣傳に携つてゐるものは素より單に之に同情を寄せるものとの廉で注意人物として當局の監視を受けてゐる者も相當あるやに傳へられるが、仄聞するところによれば伯國政府は嚮に共產主義のみならずナチスの侵入に對しても極力警戒しこれが爲め數件のドイツ移民の査證が停止されたとも噂されてゐる

珍・國防獻金
不貞女房の持物を
賣飛ばして獻金

埠市で手廣くバステス屋をやつてゐる野山一郎さん（假名）は本年の初め頃、靑柳の女給さんをお嫁さんに貰つて仲むつましくバステス作りに精を出してゐたが、女給さんはやつぱり女給さんであつた

最近どうも妻君の素振りが怪しいといふので、それとなく注意してゐたら亭主殿に雇人と乳くり合つてゐるとんだ濡場をとう〳〵押へられてしまつた、怒つた亭主殿は早速お定りの三下り半をたゝきつけた上、可愛い女房のため買つてやつた八百ミルもする毛皮の襟卷から時計、指輪、靴下に至るまで取りあげ、着のみ着のまゝで追ひ出したが、女房の持物を見るにつけて癪の種だとばかり、すつかり賣りとばし國防費へ獻金することゝなつた由

レヂストロ野球聯盟結成
原・笹……再現に邁進時代

過般の全伯野球大會に急遽チームで參加心氣の强いところを擬揮して歸植したレヂストロチームでは來年を目指して本格的な猛練習をすることになり、各部チームを網羅して聯盟を組織、その結成式を十二日擧行、往年の故笹原憲次氏時代の華々しさを再現せしむることを誓ひ、手初めに各部對抗試合を擧行した結果、レヂストロチームが優勝花嚴裡に多羅間優勝杯が授與された

ブラジルのダイヤモンドは素的だ
探鑛家……井上技師廿一日歸國

鑛物資源を求めて去る四月來伯した探鑛家井上竹一氏は南船北馬七ケ月の調査を終へて來る廿一日サントス發の商船サントス丸で歸國をとうやらしい

ルの鑛物につき左の如く語るブラジルにも鑛物の種類は澤山あるが遠距離の日本と商取引する段になると運賃等の問題でどうかと思はれる、ダイヤモンドはその量質ともに豫想以上であつたこれはバイア州のレンソエ

明朗！市毛さん來
月九日……愈よサヨーナラ
歸路米棉を視察

在聖三年スポーツを通じて在留民特に靑年の心をしつかり摑んだ市毛總領事はいよ〳〵十一月九日サントス發のウエンスタン・プリンス號で左樣ならする事になつたが、市毛さんは歸路北米を經由アリゾナ州並にオクラハマ州等の棉作地帶を巡り北米棉を研究した上、十二月九日桑港發の郵船太洋丸で歸朝する御仁にも困つたもんだ

▼…コンデ街四十五番に開いた園藝二段森島一郎氏の基會所は親切に教へるので大小天狗が集つて大繁昌

▼…二、三日前にサンパウロ中央日本人會といふのが出來たそうだが、この日會は會員全部が役員といふかられこれぢや喧嘩も起るまい

伯國內の組合數
筆頭は傭人組合の六九五
勞働者は一千万人

現在伯國內には大小合せてどの位の組合の數があるか、最近の調査によれば一千三百二十一組合と公認されてゐる聯盟が八である、これを細別すれば

傭人組合六九五、被使用人組合五三八、自由職業組合七五、特殊組合一三、被使用人聯盟七、傭人聯盟一、なほ伯國內就働者は一千百八十八萬八千人であるがこの內農業者、牧夫、奥地工業勞働者八・八六〇・〇〇〇、商業雇傭人七五二・〇〇〇、運送業者使用人三六五・〇〇〇、其他一・九一一・〇〇〇

隣人愛美し
全燒した家族へ
義捐金を贈る

過日ソロ線奥ウエンセスラウ驛ベデネーラ植民地在住牧山喜平氏宅より發火、庫倉まで全燒に遭ひ珈琲三百俵及び白米その他農業用品農具類一切を燒失して損害二十七コンス余に上り家族二同は悲嘆に暮れてゐたが、同地中央日會ではウエンセスラウ在住の日本人全部より義捐金を募り更生資金に贈りなぐさめた

現在ゴタ〳〵の多い各地日會に比して同地日會は會長岡常一氏の統制よろしきと會員一同の大同團結によつて紛糾沙汰もなく美しく運行されてゐる

新アリアンサに
産業組合生る

全面的刷新へ進軍

プラ拓管下新アリアンサ移住地は古屋村長の音頭とりで移住地の全面的刷新が計畫されてゐたが今回新たに產業統制をめざして產業組合が設立された

產業加工場設置に關しては三コント五百の豫算で早速着手すること及び精米所はプラ拓より經營管理の委囑を受けることとし準備資金として十コントスを支出することに決定した、役員氏名左の通り

組合長吉屋氏、常務理事關村勝三、會計理事森園輔一

移民分散主義に依る
統制機關の設置
拓務省は時期尙早意見

一、小移住地……排日屋がいつも輩賓左の如く試驗的な小移住地を經營してゐるが、今後もなほ引續き移民分散主義に基きこの種小移住地は各所に出現する狀態にある、卽ち

一、海興經營のリオグランデ・ド・スル州へ移民分散を行つたトタン、電柱にいやツといふ程頭をぶつつけ腦震盪をおこしヒツクリ返つて救急車の御厄介になつたとは＝實人罪あり？

▼…パトロンの妻君と乳くり合つてゐる現場を主人に押へられた傭人、詰問に答へて曰く「ハイ、數はあんまり多いので數へ覺えをやつた」とは心臟が强いといはねばなるまい

▼…二三日前の出來ごとである、聖市フロレンシヤ・デ・アブレウ街にある某邦人商會に働いてゐる某君、春は惱ましと＝獨身者の味氣なさをつく〳〵呪つて街を步いてゐると突然女人が通る思はず見とれて後をつけ出した

自動車を遺棄してあつた場所より大分離れた山中に死體があつた點から推して犯人は運轉手を殺害し死體を放棄し犯人自ら自動車を運轉してゐる

なほ犯人は未だに捕縛に至らず事件は益々迷宮に入らんとする御仁にも困つたもんだ

▼…先般大正小學校を自己の自由にしようと邪魔になる正直な校長さんの追出しを策動した腹の黑い二名が「懲めろ〳〵と小姑みたいに虐めてゐるが、いやしくも第二世教育の學校をセイサクの具に使はうとは何事かといふ「とは心臟が强い」とは心臟が强い

試驗的
統制に

移住地の經營は從來主として創設者がこれに當つて來たものであるが、移住地の國各州其他南米各國に於て形成されんとする小移住地の統制及び指導に當るべき何等か經營には各種の產業公益施設を要するのみならず、これが經營のため多額の資金を必要とするので今後は政府より多大の援助を得なければ到底所期の成績を收めること困難である、然るに現在の如く小移住地毎に經營者を異にし個々別々にこれを經營しては政府との連絡及び各移住地の統制に多額の豫算を獲得することは到底望みないので、各移住地を統一的に經營管理の委囑を受けることとし準備資金として十コントスを支出することに決定した、役員氏名左の通り

組合長吉屋氏、常務理事關村勝三、會計理事森園輔一

移民分散主義に依る
統制機關の設置
拓務省は時期尙早意見

一、小移住地……排日屋がいつも輩賓左の如く試驗的な小移住地を經營してゐるが、今後もなほ引續き移民分散主義に基きこの種小移住地は各所に出現する狀態にある、卽ち

一、海興經營のリオグランデ・ド・スル州へ移民分散を行つたトタン、電柱にいやツといふ程頭をぶつつけ腦震盪をおこしヒツクリ返つて救急車の御厄介になつたとは＝實人罪あり？

▼…パトロンの妻君と乳くり合つてゐる現場を主人に押へられた傭人、詰問に答へて曰く「ハイ、數はあんまり多いので數へ覺えをやつた」とは心臟が强い

▼…二三日前の出來ごとである、聖市フロレンシヤ・デ・アブレウ街にある某邦人商會に働いてゐる某君、春は惱ましと＝獨身者の味氣なさをつく〳〵呪つて街を步いてゐると突然女人が通る思はず見とれて後をつけ出した

自動車を遺棄してあつた場所より大分離れた山中に死體があつた點から推して犯人は運轉手を殺害し死體を放棄し犯人自ら自動車を運轉してゐる

なほ犯人は未だに捕縛に至らず事件は益々迷宮に入らんとする御仁にも困つたもんだ

▼…コンデ街四十五番に開いた園藝二段森島一郎氏の基會所は親切に教へるので大小天狗が集つて大繁昌

▼…二、三日前にサンパウロ中央日本人會といふのが出來たそうだが、この日會は會員全部が役員といふかられこれぢや喧嘩も起るまい

明朗！市毛さん來
月九日……愈よサヨーナラ
歸路米棉を視察

在聖三年スポーツを通じて在留民特に靑年の心をしつかり摑んだ市毛總領事はいよ〳〵十一月九日サントス發のウエンスタン・プリンス號で左樣ならする事になつたが、市毛さんは歸路北米を經由アリゾナ州並にオクラハマ州等の棉作地帶を巡り北米棉を研究した上、十二月九日桑港發の郵船太洋丸で歸朝する御仁にも困つたもんだ

▼…コンデ街四十五番に開いた園藝二段森島一郎氏の基會所は親切に教へるので大小天狗が集つて大繁昌

▼…二、三日前にサンパウロ中央日本人會といふのが出來たそうだが、この日會は會員全部が役員といふかられこれぢや喧嘩も起るまい

伯國內の組合數
筆頭は傭人組合の六九五
勞働者は一千万人

現在伯國內には大小合せてどの位の組合の數があるか、最近の調査によれば一千三百二十一組合と公認されてゐる聯盟が八である、これを細別すれば

傭人組合六九五、被使用人組合五三八、自由職業組合七五、特殊組合一三、被使用人聯盟七、傭人聯盟一、なほ伯國內就働者は一千百八十八萬八千人であるがこの內農業者、牧夫、奥地工業勞働者八・八六〇・〇〇〇、商業雇傭人七五二・〇〇〇、運送業者使用人三六五・〇〇〇、其他一・九一一・〇〇〇

隣人愛美し
全燒した家族へ
義捐金を贈る

過日ソロ線奥ウエンセスラウ驛ベデネーラ植民地在住牧山喜平氏宅より發火、庫倉まで全燒に遭ひ珈琲三百俵及び白米その他農業用品農具類一切を燒失して損害二十七コンス余に上り家族二同は悲嘆に暮れてゐたが、同地中央日會ではウエンセスラウ在住の日本人全部より義捐金を募り更生資金に贈りなぐさめた

現在ゴタ〳〵の多い各地日會に比して同地日會は會長岡常一氏の統制よろしきと會員一同の大同團結によつて紛糾沙汰もなく美しく運行されてゐる

新アリアンサに
産業組合生る

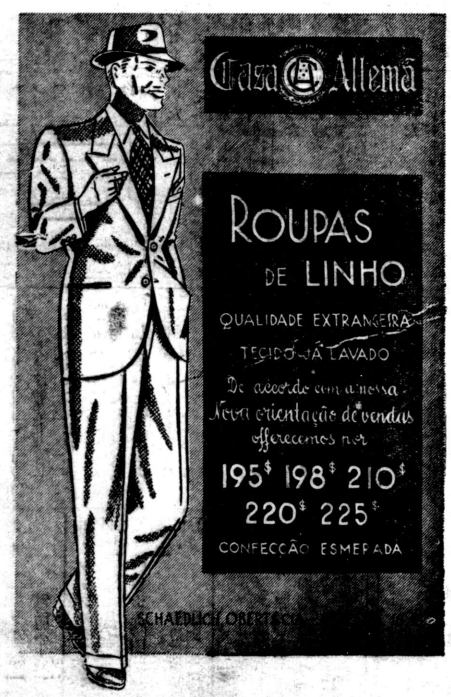
全面的刷新へ進軍

プラ拓管下新アリアンサ移住地は古屋村長の音頭とりで移住地の全面的刷新が計畫されてゐたが今回新たに產業統制をめざして產業組合が設立された

產業加工場設置に關しては三コント五百の豫算で早速着手すること及び精米所はプラ拓より經營管理の委囑を受けることとし準備資金として十コントスを支出することに決定した、役員氏名左の通り

組合長吉屋氏、常務理事關村勝三、會計理事森園輔一

すゞしい麻洋服を……



舶來洗ひ濟み布地

當店では新しい販賣法により皆樣方の御滿足の行く御値段で奉仕致して居ります

一九五ミル　一九八ミル　二一〇ミル
二二〇ミル　二二五ミル

優美な御婦人服

賣家

聖市中心コンデ・デサルゼーダス街七九番八室、賣却す委細は

R. Silveira Martins, 13 Sobrado S. Paulo

CASA PINTO

板硝子、壁紙、鏡、モルラ、錦紙、硝子家屋瓦、同床瓦、厚紙、硝子切ダイヤモンド、タベツチ、カバツショ、アイロン、リノレウム、コンゴレウム色繪窓硝子　＝【窓ガラス在庫豊富】＝ガラス直輸入

A Pinto de Almeida
Rua Wenceslau Braz, 9
Caixa Postal, 16 - Tel. 2-4304
São Paulo

Soc. Beneficiamento de Arroz Alecrim Ltda.

ALECRIM
Linha Santos-Juquiá

R. B. de Paranapiacaba, 139
Tel. 2404 SANTOS

今回御得意樣各位の御便宜の爲弊社分工場をサントスに設置致し一層顧客本位に勉强致す事に相成り候間倍舊の御贔負に預り度奉懇願候

アレクリン精米會社
サントス分工場

パロン・デ・パラナピアカバ街一三九
電話　二四〇四

ELECTRA

O MELHOR RELOGIO SUISSO

UNICOS REPRESENTANTES
JOALHARIA
CASA CASTRO
RUA 15 DE NOVEMBRO 15 A 21 ANCHIETA

寶石商
カーザ・カストロ

外務省、海外拓植組合、ブラジル小學校丼に運動團體總領事館、興業會社、各地小學校等の榮を賜る

葡文典接續法解說

（安藤金八著）

定價＝地方は送料共十二ミル、聖市內十一ミル

ポルトガル文法、中最も難解でしかも重要な接續法を數百の例題によつてその用法を分類解說したもの葡語研究者の寶典

出版發賣　協同社
KYODOSHA Caixa P. 1476 - S. Paulo

NIPPAK SHIMBUN

Diario Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXIII — São Paulo — 3.a-feira, 19 de Outubro de 1937 — Num. 1.233

Conflicto nippo-chinez

VARIAS NOTICIAS

Os Estados Unidos estarão enviando armamentos á China atravez da U. R. S. S.

— Um commentario allemão —

Berlin, 9 — Domei — O governo do Reich não tinha publicado até agora criticas officiaes ao discurso do Presidente Roosevelt, mas no dia 9, o departamento do Oriente declarou que o discurso do Presidente Roosevelt, em vez de assegurar a paz, serve para mais perigar as relações internacionaes. Nesse sentido publicou a seguinte nota:

"O que os EE. UU. acabam de fazer é igual ao que fez a S. D. N. apresentando aquella resolução, que servirá para tornar mais critica a situação mundial, mas nunca melhoral-a.

Todo mundo está dando attenção á exportação de armas e munições dos EE. UU. á Russia. Correm boatos de que esses mesmos artigos serão re-exportados para a China.

E ainda os Estados Unidos, pelo discurso do Presidente Roosevelt adheriram á resolução da Inglaterra quanto á boycottagem de productos japonezes, e isto significa apoiar o movimento da Frente Popular no combate aos estados totalitarios".

NIPPAK SHIMBUN

PROPRIETARIO
SACK MIURA
DIRECTOR: Masaaki Udihara — GERENTE: Alfredo Takeuchi

Redacção — Administração e Officinas
Rua Maestro Cardim, 169
Telephones: 7-3325 e 7-3326
Caixa Postal, 375
Endereço Telegraphico: "Nippak"
SUCCURSAL:
Rua Conde do Pinhal, 154
Telephone 2-3926
SÃO PAULO — Brasil

Assignaturas
PARA O BRASIL
Por anno ..... 30$000
Por semestre ..... 16$000
Numero avulso $500
PARA O EXTERIOR
Por anno ..... 0$000

Annuncios
Temos á disposição dos interessados uma tabella completa de preços para annuncios nesta folha

Os EE. UU. estarão preparados para sustentar uma guerra?

Deixem de intervir em questões alheias declara o «New-York Times»

New-York, 11 — Domei — O "New-York Times" publicou o dia 10 do corrente um artigo intitulado "Até onde intervirão os EE. UU.?" O seu conteudo é o seguinte:

"Está fóra de duvida que, todos os esforços dispendidos pela S. D. N. e pelo governo dos EE. UU. afim de conseguir uma completa mudança da actual politica japoneza, serão inuteis. Os paizes interessados não sabem mais como proceder, depois dos vehementes ataques verbaes.

As terceiras potencias não podem de maneira nenhuma applicar qualquer sanção economica ao Japão, sem primeiro considerar a razão da represalia que elle está levando a effeito. Si os tres paizes, a Inglaterra, os EE. UU. e a Hollanda resolverem prohibir a exportação de petroleo, o Japão sem difficuldades, auxiliado pela Marinha, resolverá tal situação. O Japão possue força bastante para isso.

Nesse caso o alvo do Japão na represalia será Hong-Kong, mas a Inglaterra possue somente 4 cruzadores nessa cidade, e ella por causa da Italia e da Allemanha estará em condições difficeis de mandar navios de guerra para o Oriente.

A marinha norte-americana acha-se actualmente no Pacifico, mas no caso de ataque aos japonezes, que attitude tomará? Será esse o problema que deverá preoccupar os meios politicos dos EE. UU.

Em 1931, a Inglaterra desconfiou que a Marinha norte-americana agisse conforme opiniões do secretario do Estado norte-americano naquella epocha, sr. Stinson. Esta questão de desconfiança existe ainda hoje.

Considerado fundamentalmente, o mundo de hoje não é differente do de 1914. A força militar é que vae decidir a supremacia do mundo.

Será que achamos em condições de sustentar uma guerra com o Japão? Si não, devemos primeiramente cuidar da nossa defeza".

Por fim accrescenta: Isto é que desejamos fallar ao governo dos EE. UU.

A Australia sympathisa-se com o Japão

Declarações do sr. Yusuke Tsurumi

Yokohama, 13 — Domei — O sr. Yusuke Tsurumi representante do Japão ao Congresso de Educação realizado na Australia, ao chegar a este porto declarou:

"Fiz dezenas de conferencias em diversas localidades, explicando bem as razões e a attitude do Japão em face do conflicto nippo-chinez. Após essas conferencias, mesmo os que sustentavam opiniões anti-nipponicas, tornaram-se muito sympathicas ao Japão. A razão disso é que, elles ainda se lembram e reconhecem que na grande guerra foram salvos pelos japonezes, e ainda outra razão é que o Japão tem intensa relação commercial com a Australia, importando grande quantidade de lã.

Os jornaes australianos, influenciados pelas falsas informações da Inglaterra, e pelos telegrammas falsos da China, publicam sómente noticias inverilicas. Mesmo nessas condições, logo ao receberem algumas noticias veridicas, explicações sinceras, os australianos reconhecem logo a falsidade das noticias dos jornaes, concordando com as explicações da realidade dos factos.

Ha em universidades e gymnasios cadeiras especiaes, de japonez, sendo os conhecimentos nipponicos ministrados por pessoas competentissimas.

A Marinha de Guerra japoneza tem grande fama, sendo considerada pelos australianos como a exemplar do mundo."

A «Noite Japoneza» promovida pelo «Club Piratininga»

Interessantissima conferencia do poeta Guilherme de Almeida sobre o «HAIKAI»

O Departamento de Cultura do Club Piratininga promoveu, na noite de 16 ultimo, sabbado, uma "Noite Japoneza", em homenagem ao Japão, com o concurso do grande poeta paulista, Guilherme de Almeida e elementos da colonia nipponica desta capital.

O salão e outras dependencias do Club Piratininga estavam ornamentados com motivos orientaes, caracteristicamente japonezes, impressionando optimamente a todos quanto alli estavam presentes. O interesse que despertou a homenagem foi grande, sendo o salão do Club, pequeno para conter a selecta assistencia. A's 21 horas, tomaram logar na mesa que presidiu a sessão, directores do Club, o poeta Guilherme de Almeida e o sr. Kozo Itigé, consul do Japão em São Paulo.

As duas primeiras filas de cadeiras estavam occupadas por consules estrangeiros e suas exmas. senhoras.

O sr. Edmur de Souza Queiroz, presidente do Club Piratininga, deu inicio á sessão, fazendo uma ligeira apreciação sobre o Japão do seculo XVI, epocha em que os occidentaes — portuguezes — tocaram pela vez primeira em terras do Nippon, baseado em Fernão Mendes Pinto, segundo affirmou o orador. O orador teve a opportunidade de realçar o espirito acolhedor e hospitaleiro de que, desde aquella epocha, são dotados os japonezes. A seguir passou a palavra ao sr. Guilherme de Almeida, que proferiu brilhantissima conferencia sobre o "Haikai", encantando, com o seu espirito de verdadeiro poeta, toda a assistencia. Disse o eximio poeta paulista: "Occidentalmente — ou accidentalmente, se o quizerem — a poesia nasceu no Oriente. Lá onde nasceu a luz, nasceram a humanidade e a sabedoria e, com ellas, a sua mais luminosa, mais humana, mais sabia forma: a poesia. E como o sol, veio ella vindo para o occidente; e, como elle, talvez brilhando mais, tanto mesmo que não puderam resistir ao seu clarão. Incapazes de a contemplar, dizem elles agora, nestas longitudes, que a "poesia morreu". Não morreu: continuou a descer com o sol: teve o seu crepusculo; e está agora, estará sempre renascendo no Levante. Olho para ahi e ahi descubro, no seu aspecto mais simples e, pois, mais exacto, a poesia toda consubstanciada no "Haikai".

Prosegue o conferencista falando da poesia, como dom natural dos japonezes.

"Alli, todo camponez em dia festivo sente-se na necessidade de fazer versos" — diz o sr. Guilherme de Almeida. Fala da poesia natural do Japão, onde "tudo é poesia, tudo é poema, tudo é "haikai". O autor de "Messidor", para provar o gosto do povo japonez, pela poesia diz que a tiragem de um livro de um bom poeta do Japão é superior 30, 40 vezes á tiragem de um livro de um bom poeta francez.

O autor de "Poetas de França", continuando, faz duas communicações aos intellectuaes de São Paulo: a primeira é a existencia de 12 poetas japonezes nesta capital que se reunem uma vez por mez, para apresentação e apreciação de seus trabalhos. A segunda é que um desses poetas é o sr. Kozo Itigé, que, na opinião abalisada do autor de "Nós", é um finissimo artista do verso. Refere-se ainda o sr. Guilherme de Almeida a uma carta que recebeu de uma jovem professora paulista, descendente de japonezes, apresentando-lhe um livro de "Tankas", escripto por homens do campo, trabalhadores que moram em casas de sapé e que com mãos callejadas escrevem versos á luz de uma simples lamparina a kerozene.

Passa em seguida a fallar exclusivamente sobre o "Haikai" que na sua admiravel definição "é uma annotação poetica e sincera de um momento de deleite". E' a poesia reduzida á expressão mais simples, um mero enunciado: logico, mas inexplicado. Apenas uma pura emoção colhida ao vôo furtivo das estações que passam, como se colhe uma flor na primavera, um raio de sol no verão, uma folha morta no outomno, um floco de neve no inverno... Emoção concentrada numa synthese fina, poeticamente apresentada em dezesete sons, repartidos por tres versos: o primeiro de cinco syllabas, o segundo de sete e o terceiro de cinco. Impressão breve, mas tão extensivel, desdobravel:

"Pastille fumante..."

O poeta de "Nós" mostra então um "haikai" do grande mestre Bashô:

"No tanque morto
o ruido de uma
rã que mergulha".

"O quanto tem de expressivo e exacto o "haikai." Chama-se este de Bashô "Solidão". Mostra elle tudo que de mais isolado existe. O tanque morto; a agua parada numa insensibilidade que lembra tudo que não tem vida.

O ruido de uma rã mergulhando provoca ondas concentricas. Nada mais isolado que o centro de um circulo...

Referindo-se á expansão do "Hai-kai" pelo mundo, disse Guilherme de Almeida, é intensa, embora não bem comprehendida nos Estados Unidos, onde se tornou uma especie de divertimento publico. No Brasil, esta forma de poesia já possue dedicados cultores. Em São Paulo não só elle proprio como outros poetas como Corrêa Junior e outros estão produzindo poesias desta forma.

O "haikai" adapta-se, segundo o conferencista, ao idioma portuguez.

Diz, alias, que no Brasil ha grande predominio das canções de 5 ou 7 syllabas, em quasi todos os generos.

Cita o primeiro "haikai" que formulou, cerca de um anno atraz. —

O ar. A folha. A fuga:
No lago, um circulo vago.
No rosto, uma ruga.

Declama em seguida outros de sua autoria:

CARIDADE

Desfolha-se a rosa:
parece até que floresce
o chão côr de rosa.

AQUELLE DIA

Borboleta anil
que um louro alfinete de ouro
espeta em abril.

VELHICE

Uma folha morta.
Um galho no seu guisalho
Fecho a minha porta.

NOS' DOIS

Chão humilde. Então
riscou-o a sombra de um vôo.
"Sou eéo!" — disse o chão.

Como se vê são versos de 5,7 e 5 syllabas respectivamente e rimando o primeiro com o terceiro. Esta forma de "Haikai" é creação de Guilherme de Almeida, pois os outros embora procurem approximar-se tanto quanto possivel do "Haikai" japonez, não alcançaram o que o poeta paulista conseguiu fazer tão brilhantemente.

O conferencista citou outro "haikai" japonez.

MEDO

De noite
Sem motivo algum
O espantalho cahiu

que é a impressão mental, perfeita do medo, com a manifestação de sua força.

O poeta de "Simplicidade" termina a sua brilhante conferencia com estas palavras:

... esta planta japoneza é bôa e encontrou um excellente campo na terra paulista que é optima".

O conferencista foi enthusiasticamente applaudido.

A segunda parte do programma constou de uma audição de musicas regionaes japonezas, as quaes agradaram a muitos e como desagradaram a outros, pois, sendo delicadas e expressivas, não possuem a cadencia, o rhythmo febricitante de um samba ou de um "fox."

A falta de agua ameaça a população de Tokio

A Repartição de Aguas conta com a collaboração do publico

Tokio, Agosto — Com o inicio do calor que se segue á estação chuvosa "tsuyu", o consumo de agua augmenta em todas as cidades, notadamente nesta, que é o maior centro populoso do paiz. Ainda no dia 6 deste mez, o consumo de agua na Capital subiu a 1.251.175 metros cubicos, ou sejam, mais 100.000 metros cubicos, verificado em 29 de julho do anno passado. Se esta situação perdurar por mais 40 dias, as tres reprezas, Murakami-kami, Murakami-shimo e Yamaguchi ficarão completamente esgotadas, trazendo á população tokiense dias de verdadeiro terror. A Repartição de Aguas da Capital está appelando ao sentimento humanitario da população no sentido de collaborar com a mesma, economizando o mais possivel o precioso liquido. Segundo os dados fornecidos pela mesma, a chuva nos mezes de fevereiro e março, pertencentes á estação relativamente secca, foi excessiva, emquanto que no mez de junho p. findo, que é a estação de chuvas, esta não foi fertil, contrariamente ao de costume. O outro aspecto interessante é o augmento de população na Capital, a que não corresponde a das installações aqueductivas, pois, o consumo diario "per capita" de agua é de 200 a 245 litros.

御用盜異變

武崎伸平（北富三郎畫）

（九十八）

朝帰りの振られて帰る果報者

虎八と甚助、昨夜錦焼うどんの老爺に色男ぶつてみせた手前、少しばかり恥しい——「夜明け迄脉つ子僧と抱寝なり」の組らしい、平素の饒舌に比べて、今朝は黙りこくつて顔る不氣嫌である「おつ、親分方、お揃いでございすんな！」大門の所でふと後をふりかへつて見た虎八、四天王連がヅラツと浪人姿で歩いて来るのを見ると、思はず素頓狂な聲を揚げた場所が場所——これには四天王もたぢろいたが、桂獅子五郎が「黙れ！　素町人！　武士を嘲弄する氣か！」「無禮者！　斬つてしまへ！」短氣な礫の長次、本當に無禮討ちする積りか、大刀の柄に手をかけた「親分、御免なすつて！」虎八と甚助、青くなつて大門の外へ横つとびに逃げだした、大門横の話所からじつとこの様を見てゐたのは大江戸切つての目明し——村木町の源太とその左右の腕と頼まれてゐる地獄耳の清八と猿の長太である

（九十九）

五にじつと目と、目で目配せしあつてゐる、既に仮宅お澄を中心とする大賊團捕縛の手が、次第に極秘裡に擒がつてゐたのである

とう〳〵徹宵してしまつた紅林甲子太郎も、勿論、お澄、四天王の連中と歩いてゐたが

（百）

えてゐる「どうなさいまして？　すゐぶんお疲れのやうに見えますがお夜具を展べさしておきましたから、お引取りなすつて一寝入り遊ばしません」お澄はいたはるやうな優しい顔——「お澄様、お怨みに存ずる……」甲子太郎は、お澄の面に視線を向けたまゝ、はら〳〵と落涙した「あら、妾、貴方様に何か不始末でもいたしまして……？」「解りました、本日限りお暇いたします、やつぱり……貴女様は、捕者をお嫌みになつてゐられたのでござらう」「妾、貴方様を蔵むなどと、思ひも寄らぬこと、……なにか、ひどく、感違ひをなすつていらつしやるやうでございますね、さあ、さう一圓にお取りつめなさいましても、妾方にくれます……とにかく一旦お引取り遊ばして、とつくりとお考への上のことにして下さいませ……妾もとくと考へて見ますほどに……」お澄は駄々つ児をあやす慈母のやうなやさしさで・とつと、相手の興奮を沈めるやうに、なごやかな微笑みをつけてゐる……

（百一）

二人の町人が連れの者に「親分」と馴れ〳〵しく聲をかけたのに対して、一抹の疑問を抱いた

そして、大門外で駕籠を拾ひ、皆と別れて、向両國のお澄の住家へ帰つて来た甲子太郎は、直に彼女の居間へ挨拶に行つた「お帰りなさいませ、昨夜はいかがでした——面白うございまして？」お澄はにこやかに、彼に問ひかけた「……」甲子太郎は黙然として、じつとお澄の晴れやかな面を凝視めた——その眼は怨嗟に燃

皆様が一度カジユー印 げざい

をお試しになつたら決して他の下剤は御使用になれません

液體マグネーシヤ モーロ・ヴエルメーリヤ印最良品

登録 商標

各博覧會に於て金牌受領 D・N・P・I 三七二五〇號

CAJÚ PURGATIVO

葡萄を素として製造し、塩分と瓦斯を含み實に飲み心地よく、絶食してお使用になればより効果があります、特にカジユー印のみは色付には絶對に有害なタンタを使用せず理想的良薬です

ROCHA GOMES & CIA.

Rua São Bento, 290 - 3º. and. sala 3 - Tel. 2-7569 — S. Paulo

▼殺虫劑 **オーロ・ブランコ** 製造元 アルゴドン用、トマテ、果樹用（一キロ七〇〇瓦罐、八ミル聖市渡

▼噴霧器 **エツセルシオル** 其の他

▼農産物高價買入 特にマモナは數量の如何に拘らず高價に買入れます

……【營業種目】……

内外農藥品、各種肥料、結核免疫AO

▼型録及値段表御申込次第急送致します

▼地方代理店募集

合資會社 ロシヤ・ゴーメス 中谷商會

求カマラーダ

家族者 二、三家族 獨身者 二、三名

果樹及蔬菜栽培に好條件を提供す、詳細左記へ

中央線モヂダス クルーゼス驛

西山商店

Dr. R. Uchida
Pres. Prudente
醫學士 内田利藤次
電話 一五〇番 郵函 二四八番

子菓御 **西中菓子店**
電話二一八三
コンセリエイロフルタード街廿三